

活動報告

講演会を開催しました！

テーマ：～ピンピンキラリのシニアライフ～
「幸福寿命を延ばすため」
—高齢者の口腔ケア・栄養改善—
講師：刈谷市役所 健康推進課
管理栄養士、歯科衛生士

会長あいさつ



管理栄養士



歯科衛生士

中部地区の福祉委員会構成員、住民、民生委員が受講してくれました。
クイズや体操を交えたご講演で楽しく学ぶことができました😊
参加された方々からは、
「栄養の大切さ・お口の健康の大切さが分かり、これからの生活で意識したい」「友人にも教えたい」
というような感想をいただきました😊
中部地区社協では、これからも刈谷市の地域福祉がより良くなるような活動を続けていきます💪

詳しく知りたい方は下記までご連絡ください
※土日祝、年末年始を除く午前9時から午後5時
中部地区社会福祉協議会 事務局（刈谷市社会福祉協議会生活支援課）
電話 070-2232-7425 FAX 0566-25-2498
MAIL seikatsu@kariyashi.jp 住所 刈谷市下重原町3-120



KARIYASHICHIKUSYAKYO

Instagramやってます！
地区社協や福祉委員会の活動
を紹介していますので、
ぜひチェックしてください♪



事務局です(*^^*)

中部地区社協NEWS 令和7年7月発行 第13号

中部地区社会福祉協議会とは？

地域が抱える課題…



地域に集いの場、交流の場がない…

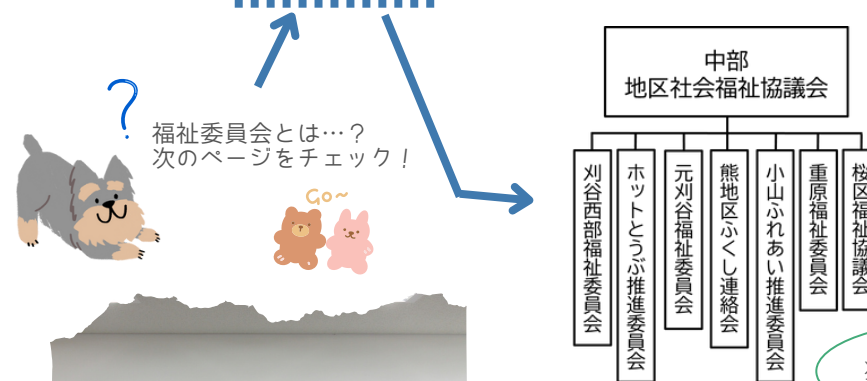
どこに相談したら良いか分からない…

災害が起きた時、避難支援が必要な人を
どうやって助ける…？



このような 地域が抱える課題やニーズ を解決するために
情報を共有したり、取組みを考えたりする住民組織です！

現在、7つの福祉委員会で中部地区社協が構成されています。



福祉委員会とは…？
次のページをチェック！



令和7年度役員の皆さんです！

（上段左から）見鳥様、木内様、加藤様、
大庭様、藤原様、水鳥様、杉浦様
（下段左から）井野様、野村様、近藤様、
面高様、大野様、磯谷様、杉本様

刈谷市と
刈谷市社会福祉協議会が
活動を支援しています。

福祉委員会とは？

「誰もが安心して暮らし続けられる地域をつくること」を目的とした住民組織。地域の現状や課題について情報共有しながら、その解決のために取り組んでいます。

【どんな人が活動しているの？】

自治会、公民館、民生委員・児童委員、いきいきクラブ、女性の会、子ども会、自主防災会、ボランティア団体 など
地域で活動している方々が構成員となっています。

刈谷西部福祉委員会



自治会、公民館と協力して実行委員会を組織して「お宝さがしウォーキング」を開催しています。楽しく自分たちのふるさとや防災について学べるイベントです。西部地区に限らず、他地区からも参加してくれる賑やかなイベントです。また、組長と班長で避難行動要支援者を訪問し顔合わせを行っており、昨年の避難訓練には2名の要支援者が参加してくれました。

ホットとうぶ推進委員会



毎月第4火曜日の10時から、刈谷東部市民館で子育て世代を対象とした「交流サロンホットとうぶ」を開催しています。いきいきクラブ会員にも参加してもらって、子どもたちに向けて紙芝居の読み聞かせを担当していただいています。多世代交流もできる、のんびりゆったりできる空間です。年に1回、休日開催もしています。

元刈谷福祉委員会



「互近助の元刈谷」を合言葉に活動しています。いざという時の避難行動に特に支援が必要な方と組長、班長等が個別面談を行っています。面談時にはゴミ袋を手渡ししています。災害発生時には近所同士がお互いに助け合う地区になることを目指しています。設立して5年目をむかえ、この活動が地区内に徐々に浸透してきています。今まで以上に安全で住み良いまちづくりに取り組みます。

熊地区ふくし連絡会



地区内の各団体の課題解決や地区行事のより一層の充実のため、会議を開催しています。毎年、文化展でふくし連絡会をPRしたり、「目くばり・気くばり・声かけ運動」を推進したりしています。昨年度には初めて「つながりのある地域づくりに役立つ講演会」を開催し、日々の暮らしの幸せや、認知症があっても暮らしやすい地域についてみんなで考えました。

小山ふれあい推進委員会



毎年秋に公民館主催で開催している歩け歩け大会で、ふれあいブースを開設し、地域住民同士が交流できる場を作っています。昨年度のふれあいブースでは「紙飛行機飛ばし」を実施しました。中学生ボランティアも協力してくれました。子どもから高齢者までたくさんの方が参加し、みんなで楽しみ、交流ができました。

重原福祉委員会



昨年度は、初めて講演会を実施しました。「あなたの大切な人が認知症にならないために」と題し、半城土とみやすクリニック院長に認知症についてご講演いただきました。また、毎年、災害時避難行動要支援者との顔合わせを実施しております。今年度も実施予定です。春には「重原地区防災のつどい」にてポッチャ体験ブースを運営し、同時に福祉委員会の活動紹介を行いました。

桜区福祉協議会



桜区民生委員・児童委員が中心となって運営している「さくらカフェ」（毎月第1水曜日）の運営に協力しています。また、桜区福祉協議会主催で「いきいき百歳体操」（毎月第3木曜日）の運営をしています。どちらも毎回たくさんの方にご参加いただき、地域の集いの場になっています。ボランティア部では、昨年度も多くの活動に参加しました。ボランティア部内の横のつながりを作るため、交流会も開催しています。